

神奈川県石油組合加盟 ガソリンスタンド情報

10月6日は
石油の日



ユッシーくん

地域の皆様とともに
みんなでつくろう **安全・安心の街づくり**

災害時徒歩帰宅者支援事業

神奈川県石油組合は神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市と、大規模地震発生等の災害時に備えて、「災害時の徒歩帰宅者支援に関する協定」を締結しております。

大規模災害発生時にガソリンスタンドが、可能な範囲で、徒歩帰宅者に「一時休憩所として飲料水やトイレの提供」「情報の提供」などを行う事業です。

災害時徒歩帰宅者
支援ステーション



災害の際には、飲料水やトイレの提供で、徒歩帰宅者の皆様を支援します。

神奈川県石油業協同組合
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市

お客様の災害対策としての

「満タン&灯油プラス1缶運動」を提案します

この運動のきっかけは…

阪神・淡路大震災（1995年、M7.3）、東日本大震災（2011年、M9.0）、熊本地震（2016年、M7.3）と日本はこれまで巨大な地震に見舞われてきました。

そして、近い将来、南海トラフ地震（M9）や首都直下地震（M7.3）が発生することが想定されており、国・地方自治体では防災対策の整備が進められています。

災害が発生すると…

- 車中の避難生活のためのガソリン・軽油、暖房用の灯油を求める大勢のお客様がガソリンスタンドに殺到しました。
- 交通網の混乱や一時的な供給量の縮小により、ご来店いただいても、ご要望の量を販売できないことが起こりました。
- ガソリンスタンド周辺の道路では大渋滞が発生し、緊急車両や救援物資を積んだトラックの運行を妨げる事態も発生しました。

災害発生時の安心のために…

石油製品は非常食や飲料水のように簡単に「備蓄」することができません。災害発生時の“安心”のために、車は常に満タンを心がける、暖房用の灯油は1缶余分に買い置くことを心がける、「満タン&灯油プラス1缶運動」を、私たちは提案します。



灯油プラス1缶で
安心

私たちは
満タン&灯油プラス1缶運動
を展開しています。

もしもの時のために、車は満タンに、灯油は多めに備えましょう。

主催：神奈川県石油業協同組合 協賛：石油業協会・石油化学協会・石油コンビナート等危険防止協会・日本石油化学工業協会 協賛：内閣府防災対策（防災対策推進センター）・国土交通省

詳しくはこちら <http://mantan-undo.com>

神奈川県石油商業組合 神奈川県石油業協同組合